

## 2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 1 月 19 日作成)

小委員会名	収縮低減材料コンクリート施工指針作成 小委員会	主 査 名：名和豊春 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (RC 工事運営委員会)	委員長名：早川光敬
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>収縮低減材料を用いたコンクリートの調合・施工に関する研究小委員会 (2009 年 4 月～2013 年 3 月) の研究成果を踏まえ、JASS 5 や 2006 年 2 月に発刊された鉄筋コンクリート造建築物の収縮ひび割れ制御設計・施工指針 (案) を補完する材料系指針を作成する。</p> <p>(初年度) 「収縮低減材料を用いたコンクリートの技術の現状」に関する講習会を開催 (2013.7.16 実施) し、指針作成に向けた意見交換を行う。指針構成および WG 設置を検討する。</p> <p>(2 年度) 補足の資料の収集を行うとともに、WG を設置し、指針本文および解説文の原案作成に資する資料を整備する。</p> <p>(3 年度) 本文を決定し、材料施工委員会および RC 工事運営委員会の査読を受ける。解説案の作成に着手する。</p> <p>(4 年度) 解説文を決定し、材料施工委員会および RC 工事運営委員会の査読を受け、最終原稿を作成・脱稿する。講習会を企画・開催する。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>名和豊春 (北大)、野口貴文 (東大)、谷村 充 (太平洋セ)、井上和政 (竹中)、今本啓一 (東理大)、兼松 学 (東理大)、閑田徹志 (鹿島)、黒岩秀介 (大成)、棚野博之 (建研)、辻本一志 (全生連)、西 祐宜 (フローリック)、西田 朗 (清水)、保利彰宏 (電化)、丸山一平 (名大)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)	<p>WG 名：収縮低減材料指針原案作成 (委員数：13 名)</p> <p>目的：指針本文、解説文の資料準備および原案作成を行う。小委員会と共同して査読対応を行う。</p>	
2016 年度予算	500,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	小委員会：2 回。 WG：7 回
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	「膨張材・収縮低減剤を使用するコンクリートの調合設計・製造・施工指針 (案) ・同解説」
講習会	東京：2017 年 2 月 10 日 (金) (建築会館ホール、定員：180 名) 大阪：2017 年 2 月 22 日 (水) (大阪科学技術センター、定員：70 名)
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	当初計画通り、材料施工/RC 工事運営委員会の査読を経て指針を完成し、講習会を開催した。
委員会活動の問題点 ・課題	

- \* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。
- \* 表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。